



西 正博

## 市民への上水道 供給事業について

市長

小城市水道と佐賀西部広域  
水道企業団が供給



【西】 小城市民への上水道の供給と料金体系や課題等について質問する。

【市長】 現在、市内においては小城市水道と佐賀西部広域水道企業団が各家

庭や事業所へ供給している。前者は小城市と三日月町の一部に、後者は一部を除いた三日月町と牛津町、芦刈町に供給している。給水戸数は令和6年度末現在、前者は割合として約41%、後者は約59%となっている。

【水道課長】 市水道の料金

については、税込みで7<sup>3</sup>m以下は基本料金1,188円、平均的な20<sup>3</sup>mでは3,410円いた

だいている。

【市民部長】

西部水道は、8<sup>3</sup>m以下で基本料金1,386円、20<sup>3</sup>mでは4,290円である。

【西】

人口比で6割の方が高い水道料金を納めている。平成16年4月の当時4町の合併協議会の協定書には水道使用料と加入金については2供給者が同額とすると署名がされている。市への税金納付貢献割合も高いと考える。市長の考えを問う。

【市長】

供給体制が2つあることと価格の差については市として何ができるのかを今後の課題として

考えていきたい。

	小城市水道	佐賀西部広域水道
給水エリア	小城市 三日月町 (甘木・本告・久米)	芦刈町、牛津町 三日月町 (小城市水道以外)
給水戸数	7,455戸 約41%	10,694戸 約59%
基本料金 (税込)	7 <sup>3</sup> m以下 1,188円	8 <sup>3</sup> m以下 1,386円
平均的な使用量 20 <sup>3</sup> m料金 (税込)	3,410円	4,290円

▶小城市内の水道の供給状況と料金体系(R6年度末)

【中島】 公有財産について市として現状と課題、今後の方針は。

【市長】

就任後、様々な施設関係、用地関係を見た。行政財産については、老朽化が進んでいる建物もあり、それぞれの目的のため保有し、活用されている。今後、環境変化に応じ議論していく。普通財産については、可能性を庁内で議論し、活用、売却、譲渡等を行っていく。

【教育長】

教育委員会が所管する各施設の基本的な方針は、市公共施設等総合管理計画で定



中島 正樹

## 公有財産の 有効活用

市長

庁内で議論を重ねていく



め、それに基づき進めている状況にある。



▲白紙撤回された子育て支援集合住宅予定地跡地



## 諸泉 定次

## 財政効率化と住民サービスの考えは



## 市長

重い課題であり、様々な機能の議論が必要

**諸泉** 財政が厳しい中、効率化と住民サービス低下の相反する課題に、市長の考えは。

**市長** 重い課題であり、

公共施設の老朽化等もある。一方、果たしている機能の評価もある。財政面だけでなく様々な機能をどうするか議論していないといけない。

**諸泉** 何点かに絞って質問する。①出張窓口のあり方 ②市民病院跡地活用 ③牛津子育て支援集合住宅予定地跡地 ④旧給食センターへの岩松支館の移転について。

**市民部長** ①出張窓口は

現時点で集約や廃止はせず、DXの促進やマイナンバーの普及等を見て、トータル的に窓口充実に努めたい。

理計画の個別計画で、小学校教育との併用、併設が原則。岩松支館の周りの旧給食センター、旧岩松保育園の活用を協議している。

**総務部長** ②市民

病院跡地活用は、庁内で4回の作業部会を開催。現時点で具体策はない。

**建設部長** ③牛津

子育て支援集合住宅予定地跡地は検討しているが、具体的計画はない。

**教育部長** ④旧給

食センターへの岩松支館の移転は、公共施設等総合管



▲牛津の中心部にある子育て支援集合住宅予定地跡地



## 前田 博己

## 行政業務の効率化をどう進めるか



## 市長

DX化を積極的に進めていきたい

**前田** AIを活用することで、議会側はスキルが上がっていく中で、執行部側も活用しなければ対等な議論ができなくなると考えている。

以前も私が、DXやAIの活用については、専門のチームを市役所内に設置して効率化を進めるべきとの質問をした際は、各部、各課ごとに課題の抽出を行い、全庁的に進めるとの答弁があったが、私にはそれがそのやり方で実現するというイメージがどうしてもできない。専門性の高い先進的な分野は、そのようなことに詳しい職員でチームを組織して進める必要があると思うが。

**市長** 今回の質問の件に限ったことではないが、やはり、専門性のある分野は専門のチームを編成して進めた方が進みやすいと考えている。現時点

でどの部分にどのリソースを割り振るかまでは決められていないが、考え方としてはそのように理解している。



▲AIが生成した持続可能な自治体イメージ





満岡 利宏

### 小城市の暑さに 強いまちづくりは

市長

体育館の空調導入について検  
討していく



**満岡** クーリングシエ  
ラーの拡充と交通手段の  
ない高齢者の利用支援は。

**福祉部長** 熱中症による  
救急搬送件数が増加傾向  
にあるため市民が気軽に  
立ち寄れる涼み処とし  
て、クーリングシエ  
ラーの拡充、民間の商業  
施設との連携、江北町や  
大町町で自治公民館を開  
放されている取り組みを  
参考に、今後検討してい  
きたい。

**満岡** 学校・保育施設に  
おける暑さ対策は。

**教育長** 小中学校・保育  
園の教室で空調設備を設  
置。健康観察、水分補給

などの指導を徹底し、熱  
中症予防の啓発をしてい  
る。

**学校教育担当部長** プ  
ール授業は、暑さ指数が31  
度以上の場合原則中止、  
気候変動の長期化を見  
据え授業の見直し、日  
陰設備の検討も必要であ  
る。登下校中に気  
候が急変した場合、子  
ども110番の家、公  
共施設などへ避難す  
るよう指導してい  
る。

**満岡** 暑さに対  
応する農業技術  
として、ドローン



▲暑さ対策として利用される涼み処

による自動散水、スマ  
ート温室など新技術導入は。

**産業部長** スマート農  
業技術の導入は、猛暑への  
効果的な対策の一つとし  
て期待されている。

**谷田** 小城市の人口動態  
の状況は。

**市長** 自然動態と社会動  
態を合わせた全体の人口  
動態として、令和4年度  
から令和6年度の3年間  
で633人の減少となる。

**谷田** 毎年、外国籍の  
研修生を含めて、社会増  
が多くなっているが、外  
国国籍の方に関しての留  
意点は。

**市民部長** 外国人の方が  
来られた場合は、外国語  
を話せる職員が丁寧に説  
明している。



谷田 信二

### 小城市の 人口動態について

市長

全国の地方都市と同様に  
自然減という形



農業地利用計画の  
変更（農振除外）  
について

**谷田** 土地改良事業の工  
事完了の翌年度から8年  
が経過していることと6  
号要件にあるが、受益地  
は小城市内全域になっ  
ているのか。

**農林水産課長**  
山手の部分を除  
き、受益地と  
なっている。

**谷田** 相談先と  
許可権者につい  
て。

**産業部長** 関係  
機関と協議等を



▲住宅地に囲まれた農地（三日月町）



赤松 貴子

## 行政運営及び

## 組織の現状と課題

## 市長

一つひとつ改善して進化して  
いきたい



**赤松** 行政運営及び組織の現状と課題は。

**市長** 組織そのものは固定されるものではなく環境変化、スピードにいかに対応していくかが大切。一例で、決裁を起案して私に最終的にくるのはタイムラグもあるスピード感もない。できるだけ早い段階で、まずは大まかにどういう方向に行くのかという議論をしようというやり方にさせていた。一つひとつ改善してさらに進化した小城市にしていきたい。

**赤松** 物事を深めていくうえで、深化ではなく、また新しい施策に変わ

よう努めていきたい。

## その他の質問

〇都市計画施設について

## 総務部長 市民と

関わることもあり、そういう場で話したことが蓄積され、発展していくことが大切だと思うが、担当者が替わる際にうまく意図が伝わらないこともある。これまでの経緯を踏まえた上で、さらなる深化を図ることができる



▲さらなる深化が望まれる市政



中尾 勝吉

## 小城市の

## 施策について

## 市長

有効な対応ができるよう対策  
を考える



**中尾** 小城市が行う施策の中で福祉、子育ての問題や対策は。

**市長** 福祉の中で高齢者の課題は、高齢夫婦の世帯、高齢者の1人暮らしなどの問題がある。地域の組織団体、介護や福祉サービスの皆さんと行政関係者機関が協力し、高齢者の方々が健康で生きがいを持ち、この小城市で安心して暮らせる地域づくりを進めていく。

の妊婦歯科検診の無料実施や、赤ちゃんの健やかな成長を支援するための新生児聴覚スクリーニング検査費用の助成について承認をもらった。今後とも健康、福祉、子育てなどの各分野の施策を総合的に推進し、小城市が子育てしやすい地域であると戦略的な情報発信に取り組む。

〇移住・定住推進について

## その他の質問

※8月号の一般質問の訂正  
(2行目タイトル)  
(誤) 上での豊富は  
(正) 上での抱負は



▲子育て支援の対策は乳幼児期の保育が必要





江島佐知子

### 女性の健康支援で 男女参画推進を



市長

社会の変化に応じた取り組み  
をしていく

**江島** 現在第3次小城市  
男女共同参画プラン（令  
和4年度（8年度）が進  
められている。

①進捗状況と課題。

②女性の健康支援が女性  
だけでなく社会全体の暮  
らしやすさにつながって  
いくという視点が注目さ  
れ始めているが、市とし  
ての考えは。

③第4次プランに向けて  
フェムケアやプレコンセ  
プションケア等新たな視  
点も取り入れていくべき。

**総務部長** ①5つの基本

目標掲げて研修会等意  
識啓発を行っている。目  
標値には未達成も多く、  
成果向上に向けて事業を  
進めていく。

**教育長** ①学習指導要領、

学校と地域で育む男女共  
同参画指導の手引きを基  
に、命の教育、男女の尊  
重教育活動を進めてい  
きたい。

**福祉部長** ②コロナの影響

もあり乳がんや子宮頸  
がん検診の受診率が伸び  
悩んでいる。無料クーポ  
ン配布や個別勧奨通知等  
で受診率向上に取り組む。

**総務部長** ②フェムケア

やプレコンセプションケ  
アの考え方を浸透させる  
のは重要。他市町の事例  
を参考にしたい。

**市長** ③男女共同参画社

会の実現に向けては、こ  
れまでも時代の状況に  
応じて様々な取り組み  
がなされてきたがまだ  
道半ばである。関係機関  
と共に、また取りこぼし  
がないよう総合的に取  
り組んでいく。



▲現在進行中の男女共同  
参画プラン

**松並** 市としての具体的

な取り組みは。

**産業部長** 今年度、県・

市・有明海漁協芦刈支所  
の皆さんと、初めて意見  
交換の場を設けた。また、  
お盆の大雨で有明海に大  
量に押し寄せたヨシくず  
等を早急に撤去した。今  
後は、物揚げ場周辺の大  
規模な潟土の浚渫を計画  
している。

**松並** 六角川・牛津川の

174カ所に湛水池が設  
置され、ヨシの生育が抑  
制され、水害対策に効果  
を発揮しているが、この  
湛水池が海苔の生産に影  
響を及ぼしていないか。



松並 陽一

### 有明海の漁業振興 のための施策は



市長

国県市・関係団体と一緒に  
なっている取り組み

**産業部長** 湛水池に赤潮

の原因となる植物プラン  
クトンが含まれていない  
かという一部の漁業者の  
不安の声も聴いている。  
市としても武雄河川事務  
所に対応をお願いしてい  
る。

### 公共施設の熱中症 対策

**松並** 7月の夏休みに牛

津公民館の研修室を子ど  
もたちの学習支援のため  
に開放され、子どもや保  
護者の評価は高かった  
が、今後の展開は。

**生涯学習課長** 牛津の事

例を共有し、市としても  
支援していく。



▲浚渫予定の物揚げ場

りたい方は、会議録が各町図書館にありますのでご覧ください。  
議録の設置及びホームページ掲載は12月上旬の予定です。）



松尾 義幸

## 牛津江排水機場の 水害対策は



市長

牛津の水害は、何度も経験し  
大変さは承知

**松尾** 8月10日の大雨時の牛津江排水機場について、①満潮や干潮、小城市での降水量は。②4台のポンプの稼働状況は。③牛津江の内水位と外水位の状況は。

**建設部長**

①満潮は、22時46分、干潮は翌日4時47分。祇園観測所（小城市）で19時から20時までの1時間に94ミリの雨量。②20時20分頃、20トンポンプを起動。21時頃、あと3つのポンプが動かなかった。23時20分頃、2つのポンプが復旧し、毎秒20トンから40トンに変わり、満潮から干潮に向かったため水位が下がり大きな被害はな



▲1時間に94ミリを記録した小城市祇園橋

**松尾** 新町の公民館では、堤防まであと30センチとなり、水があふれる

**市長** 牛津の水害は、私自身も何度も経験し、大変さは承知している。

かった。③一番内水位が高かったのが21時、3・58メートル。外水位は、2・85メートル。2号機は、落雷の影響で最後まで動かず、後に復旧した。

かもしれないと量を全て上げている。令和元年と3年の8月に公民館の畳は全滅。2回も繰り返し浸かっているが、市長はこれをどう感じるか。



深川 高志

## 内水対策調査結果、 解析について



市長

総合的な対策が現在進められている

**深川** 令和の2度の水害被害を受け、令和5年度に内水対策調査が予算計上され、実施された。調査範囲を各排水機場から上流に広げて調査を進めることにより令和6年度に繰越しされた。その後の調査結果及び解析についてどのように検討されたのか。

ことによる内水の氾濫というものが一番大きな影響を受けている状況であり、総合的な対策というものが現在進められている。私たちもハード、ソフト両面からしっかりと対応していく。

**産業部長**

各流域における、内水位の関係について、排水システムの調査、確率規模別降雨による流出浸水解析モデルの作成、水門の運用変更による治水効果の評価、それと通水障害箇所の検



▲ハード対策における遊水池整備事業状況





泉 万里江

## 災害から市民を守るための考えは

市長

ハードソフト両面から防災減災の取り組み推進が必要



【泉】 災害発生後の減災について平時からどのように取り組んでいくのか。

【市長】 避難が長期化した場合の災害関連死を減らすために、空調やトイレ等避難所環境の改善にしっかりと取り組んでいきたい。

【泉】 非常時の避難所等のトイレはどうなっているのか。

【総務部長】 大規模災害時は276個のトイレが不足する。不足分は協定先4社より仮設トイレや携帯トイレの支援を受ける。

【泉】 被災者台帳の説明

と災害時に台帳を活用する整備はできているか。

【総務部長】 被災者台帳は、災害発生後に自治体被災者の支援を総合的かつ効率的に行うための基礎となる台帳。被災者の被害状況、支援の状況、要配慮事項などを一元的に記録、管理し、支援の漏れや重複を防ぐとともに、生活再建までの迅速で的確な支援実施につなげるものである。本市は総合型GISを活用して、災害場所情報及び罹災証明作成などに使用している。その際、地図上にポイントし、被災者の被害状況や対応状況などを入力することによって

いる。その情報は一覧で確認でき、庁内共有ができるので、被災者台帳としての活用もできると考えている。

## その他の質問

○自主防災組織の活性のための取り組みについて

○児童生徒への防災・減災教育は行われているか



▲令和3年8月豪雨で浸水した牛津



片淵 勝也

## 学校教育、不登校いじめ問題対策は

学校教育担当部長

状況を見ながら対策と対応を行う



【片淵】 不登校やいじめに對する市の対策はどのように対応しているのか。

【学校教育担当部長】 不登校の児童、生徒に対して家庭訪問を行ったり、電話連絡を行い、学校と関係をつなげる努力をしている。また中学校4校全てに別室を設けて、不登校傾向にある生徒への支援を行い、状況に応じて子ども支援センター「ほたる」や訪問型の支援にないたり、不登校の子どもの居場所づくりも行い支援をしている。いじめに對する報告は、令和5年度は小中学校で551件、令和6年度は1,039件で、いじめが増

えている傾向にある。いじめの中心は様々なことがある。からかい、暴力、ネットトラブル、これは教職員がしっかりアンテナを立て、早く認知することによって早期解決につながるよう、しっかりと防止の対策も踏まえて観察をしていく。

## その他の質問

○声刈海遊ふれあいパークについて



▲小学校の授業風景